

概説

第一 土地

位 置 本縣ハ畿内ノ東南部ニ位シ大和全國十郡一市ヲ管轄ス東ハ三重縣ニ境シ西ハ大阪府ニ隣リ南ハ和歌山縣ニ境シ北ハ京都府ニ接ス東經百三十五度三十三分ヨリ起リ百三十六度十二分ニ至リ北緯三十三度五十二分ヨリ三十四度四十七分ニ至ル

地 勢 南北ニ長ク東西ニ狭ク山岳四面ヲ圍繞シテ北方僅ニ開通ス東ハ三國山、高見山、大臺ヶ原山、備後山等ノ群峯ヲ隔テ、伊賀、伊勢、紀伊ニ境シ南ハ峻嶺相重リテ紀伊ノ諸嶮嶽ト交叉シ西ハ金剛、葛城、信貴、生駒ノ連山起伏シテ河内ノ國界ヲ畫ス

山嶽及河川 山嶽ノ大ナルモノハ七面山、佛經岳、彌山、釋迦ヶ岳、大臺ヶ原山、國見岳等ニシテ何レモ南方ニ巍峨屹立ス河川ハ飛鳥、富雄、龍田、葛城其ノ他數多ノ小川合流シテ大和川トナリ西流シテ河内、和泉ノ兩國ヲ經テ海ニ入ル、宇陀川ハ宇陀郡ニ發シ伊賀國ヲ經テ名張川ト爲リ再ヒ迤ニ北部ヲ匯リテ山城國ニ赴ク、吉野川ハ源ヲ大臺ヶ原山ニ發シ中央ヲ串流シテ紀ノ川トナリ海ニ至ル又十津川、北山川ハ共ニ吉野郡ノ山間ニ發シ紀伊國ヲ過キテ南海ニ注ク河流概テ急湍ニシテ吉野川ヲ除ク外舟楫ノ利ヲ缺キ時ニ汎濫ノ憂アリト雖モ吉野川、十津川、北山川ハ何レモ流筏ノ便アリテ木材輸出上利益少カラス

面 積 本縣ハ東西十六里十二町、南北二十六里一町、面積二百五十六方里餘ニ亘リ畿内五國中最大ナルモノナリトス而シテ其ノ九割一分八厘ハ民有有租地ニシテ免租地及年期地ハ一分九厘ニ相當シ爾餘ノ六分三厘ハ官有地ナリトス更ニ之レヲ郡市別ニ觀察スルトキハ郡ノ最大ナルモノハ吉野郡ニシテ其ノ面積實ニ本縣ノ六分三厘強(百六十三方里五〇)ヲ占メ其ノ他宇陀、山邊、添上、磯城等ノ各郡順次之レニ亞キ奈良市ノ一方里六一ヲ最小トス

地 質 本縣ノ地質ハ錯雜混入スレトモ之レヲ分類スレハ南半ハ大部分古生層ニシテ中生層ハ其ノ南端ノ一部ヲ占メ北半ハ火成岩ヨリ成ル地質ニハ花崗岩、安山岩アリ水成岩層中ニハ片麻岩、第三紀、第四紀層アレトモ

第四紀層ハ概ネ農耕地トナリ森林地ハ片麻岩層ノ地多ク之レニ次テハ第三紀層ナリトス其ノ他ノ地層ハ是等ノ間ニ介在シテ小面積ノ地ヲ占ムルノミ

交通 道路國道ハ京街道ニシテ奈良ニ起リ北方山城國ニ通ス縣道ハ二十八線路延長百五十四里餘アリテ其ノ中著名ナルモノ三條アリ上街道中街道奈良街道トス何レモ奈良ヨリ起リ南方ニ至ル其ノ他下街道初瀬街道下市街道伊勢街道月瀬街道伊勢本街道東熊野街道笠置街道等ノ諸線路アリ之レニ加フルニ著名里道ハ其ノ數八十六延長二百五十七里餘ニ及ヒ其ノ他里道ノ延長千七百七十里ニ達ス鐵道ハ大阪ヨリ河内ニ通シ王寺ニ至リテ分岐シ一ハ奈良ヲ經テ名古屋市ニ至リ一ハ高田櫻井奈良ヲ經テ京都市ニ達ス又一ハ高田ヨリ五條ヲ經テ和歌山市ニ通シ其ノ他吉野輕便鐵道ハ南葛城郡ノ吉野口ニ起リ吉野郡ノ吉野ニ至リ初瀬輕便鐵道ハ櫻井ヨリ起リ初瀬ニ通シ又大阪電氣軌道ハ大阪市ヲ起點トシ河内國ヲ通シ生駒山ヲ貫通シテ奈良市ニ達スル等物貨ノ運輸交通ノ便略ホ備ハレリ

著名ノ都邑 本縣ニ於ケル市街地トシテ最モ著名ナルハ奈良市(縣廳所在地)ニシテ人烟稠密縣下第一ノ都會タリ奈良ハ本邦最古ノ帝都トシテ又有名ナル奈良公園春日山ノ所在地トシテ夙ニ人口ニ膾炙シ土地亦閑雅ニシテ名所舊蹟ニ富ミ殊ニ京阪ノ中樞ニ當レルヲ以テ益々隆盛ヲ見ルニ至レリ其ノ他千戸以上ノ市街地トシテハ郡山高田丹波市下市五條御所櫻井榛原ノ各地ニシテ順次之レニ亞キ千戸以下ニ在リテハ樺本初瀬龍田八木三輪今井高取田原本上市松山等ナリトス

民業及物産 民業ハ農耕業ヲ主トシ山地ニ在ルモノハ林業ヲ兼ネ又市街地ニ在ルモノハ專ラ商工業ニ從事シ及養蠶製茶ヲ業トスルモノ尠カラス物産ノ重ナルモノハ米麥紡績織物木材酒類賣藥(以上產出價額百萬圓以上)繭茶(同上五拾萬圓以上)凍豆腐筆墨類醬油蠶絲類薪炭材青芋(同上參拾萬圓以上)等ニシテ其ノ生産總額實ニ四千四百五拾四萬圓(一戸當四百五拾五圓)ヲ算ス今之レヲ前年ニ對比スルニ總額ニ於テ五百參拾六萬圓一戸當ニ於テ四拾六圓ヲ増加セリ其ノ他素麵葛粉奈良漬漆器類香魚錦魚等ハ產額多クヲスト雖モ著名ナルモノナリ

第 二 戸 口

大正元年十二月末現在ニ於ケル現住人口ハ男二十九萬六千二百一十一人、女二十九萬三千五百三十八人、計五十八萬九千六百五十九人ニシテ本籍人口六十二萬四千三百五十三人ニ比シ三萬四千六百九十四人少シ今之レヲ全面積二百五十六方里三分ニ割當ツルトキハ現住人口平均一方里二千三百一人ニシテ更ニ之レヲ各郡市ニ分チ掲載スレハ次表ノ如シ

平均一方里現住人口郡市比較

郡	市	面積	現 住 人 口			面積一方里ニ付現住人口
			男	女	計	
添生山磯宇高北南宇吉奈	上	10.84	21,076	21,212	42,288	3,901
	駒	12.18	35,799	35,710	71,509	5,871
	邊	12.66	20,137	20,414	40,551	3,203
	磯	10.64	39,644	39,301	78,945	7,420
	宇	21.33	20,787	20,455	41,242	1,933
	高	5.76	25,224	25,030	50,254	8,725
	北	6.47	32,825	33,720	66,545	10,286
	南	5.33	16,184	16,281	32,465	6,091
	宇	5.98	13,094	13,345	26,439	4,421
	吉	163.50	52,265	50,325	102,590	627
奈	良	1.61	19,086	17,745	36,831	22,876
總	計	256.30	296,121	293,538	589,659	2,310

本表ニヨリテ之レヲ觀ルニ平均一方里ノ人口トシテ最密ナルハ奈良市ノ二萬二千八百七十六人ニシテ北葛城高市磯城南葛城生駒宇智添上山邊ノ各郡順次之レニ亞キ最疎ナルハ吉野ノ六百二十七人宇陀ノ千九百三十三人ナリトス之レヲ要スルニ本縣ニ於ケル人口ノ分布ハ西北部ノ平坦ニ於テ稠密ニシテ東南部殊ニ南方山間ニ進ムニ從ヒ漸次稀薄トナルモノトス蓋シ本縣ハ奈良市ノ如キ市街地ヲ除クノ外ハ農耕業ヲ以テ生業トスルモノ多キカ故ニ吉野宇陀ノ如キ山地ヨリモ比較的耕作ニ利便ナル北葛城高市磯城等ノ諸郡ニ集合スルモノナルヘシ

大正元年十二月末現住戸數ハ九萬七千八百六十四ニシテ一戸ノ平均人口ハ六人二厘ニ相當シ全國ノ五人五九(明治四十一年末現在)ナルニ比シ稍多數ナリ今之レヲ前年末ニ比較スレハ二千二百六十九戸ノ増加

ニシテ更ニ之レヲ五年前(明治四十年末現在)ニ比較スレハ四千八百四十七戸ノ増加ナリトス前年末トノ比較割合ニ多數ナルハ主トシテ綿密ナル調査ヲ行ヒタル爲ニシテ何等特殊ノ事項アルヲ認メス

第 三 教 育

學 齡 兒 童 大正元年度末ニ於ケル學齡兒童ノ總數ハ男五萬二千二百六人、女四萬九千四百六十三人、計十萬千六百六十九人ニシテ前年度ニ比シ男千五百一人、女千三百二人、計二千八百三人ヲ減少セリ而シテ既ニ就學ノ始期ニ達シタル兒童百人中就學歩合ハ男九十九人五分七厘、女九十九人五分平均九十九人五分四厘ニシテ前年度ニ比シ男ニ於テ一人六分、女ニ於テ一分二厘、平均ニ於テ一分三厘ヲ減少セリ學齡兒童中不就學ハ男百九十五人、女二百十三人、計四百八人ニシテ前年度ニ比シ百一人ヲ増加セリ要スルニ兒童ノ就學並ニ出席ニ關シテハ從來發布シタル縣令、縣訓令、其ノ他ノ法規ニ依リ督勵ヲ怠ラスト雖モ未タ全ク良好ノ域ニ達セサルノ感アルハ遺憾トスル所ナリトス今最近十ケ年間ノ就學始期既達者百中ノ就學歩合ヲ學クレハ次ノ如シ

就學始期既達者百中就學歩合

年 次	男	女	平 均	指 數
明 治 三 十 六 年 度	98.29	95.39	96.86	100
全 三 十 七 年 度	98.61	96.90	97.77	101
全 三 十 八 年 度	99.26	98.73	99.00	102
全 三 十 九 年 度	99.54	99.45	99.51	103
全 四 十 年 度	99.58	99.52	99.55	103
全 四 十 一 年 度	99.64	99.61	99.63	103
全 四 十 二 年 度	99.65	99.72	99.65	103
全 四 十 三 年 度	99.68	99.55	99.62	103
全 四 十 四 年 度	99.73	99.62	99.67	103
大 正 元 年 度	99.57	99.50	99.54	103

小 學 校 大正元年度末ニ於ケル市町村立小學校數ハ尋常小學校二百二十五校、尋常高等小學校百十八校、高等小學校二十二校、計三百六十五校ニシテ前年度ニ比シ尋常小學校ニ於テ十五校ヲ減シ尋常高等小學校ニ於テ十三校、高等小學校ニ於テ四校ヲ増シ總數ニ於テ二校ヲ減少シタリ之レ從來

獎勵シ來レル教育ノ統一ト町村經濟整理ノ爲メ學校ノ併合ヲ行ヒタルト
 高等小學校ノ普及ヲ圖リタルニ由ル

學級數ハ尋常千四百五十六高等二百〇六總計千六百六十二ニシテ前年度
 ニ比シ三十六ヲ増加セリ教員數ハ本科正教員男千十四人女二百二十九人
 計千二百四十三人、専科正教員男七人女六十六人計七十三人、准教員男百六
 八人女二十一人計百二十七人、代用教員男二百二十二、女百八十六人計四百
 八人、總數千八百五十一人ニシテ前年度ニ比シ三十五人ヲ減少セリ

小學校兒童ハ尋常科男三萬八千二百八十四人女三萬六千三百六十九人計
 七萬四千六百五十三人、高等科男四千五百四十四人女二千五百十三人計七
 千五十七人、總數八萬千七百十人ニシテ現住人口百人ニ付兒童數八十三人
 八分六厘トス

諸 學 校 本縣ニ於ケル小學校ヲ除ク學校ハ總計三百四校ニシテ其ノ學
 校別明細ハ次ノ如シ

各種學校教員生徒及卒業者

種 別	校 數	教 員	生 徒	入 學 者	卒 業 者
縣立師範學校	2	33	469	156	126
縣立中學校	3	68	1,430	435	174
縣立高等女學校	1	22	368	100	87
縣立實業學校	2	26	265	117	54
市町村立實科高等女學校	2	21	253	119	30
郡市町村立乙種農業學校	6	35	719	388	159
徒 弟 學 校	8	47	820	357	183
市町村立實業補習學校	232	20	6,847	2,449	1,865
私 立 中 學 校	2	28	443	144	54
其 他 ノ 各 種 學 校	46	30	1,873	672	387

本表中 教員數ニハ兼務者、生徒以下ニハ別科並ニ豫科ヲ包含セス

本縣ニ於ケル師範學校生徒ヲ人口ニ比例スルトキハ現住人口一萬人ニ付
 七人九分五厘、中學校生徒ニテハ同上二十四人二分五厘、高等女學校ニテハ
 同上六人二分四厘、實業學校ニテハ同上四人四分九厘ニシテ要スルニ中等
 學校程度ノ生徒トシテ人口一萬人ニ對シ四十二人九分三厘ヲ示セリ以テ
 中等教育ノ漸次進歩セル狀況ノ一斑ヲ知ルニ足ルヘシ

公 學 費 大正元年度中教育事業施設經營ノ爲メ要シタル經費總額ハ百四萬四千貳百九拾參圓ニシテ之レヲ區別スレハ縣公學費拾九萬七千五百七拾四圓郡公學費參萬四千四拾貳圓市町村公學費八拾壹萬貳千六百七拾七圓ナリトス而シテ地方費ニ對スル割合ヲ見ルニ縣公學費ハ縣費總額ノ一割八分八厘郡公學費ハ郡費總額ノ三割三分市町村公學費ハ市町村費總額ノ四割二分三厘ニシテ如何ニ教育ノ普及ニ多大ノ力ヲ致セルカヲ知ルヘシ

第 四 兵 事

陸 海 軍 人 本縣ニ於ケル大正元年七月一日現在ノ陸軍兵ハ三萬千二十八人海軍兵ハ三百三十六人ニシテ之レニ同年十一月末現在ノ國民兵七萬七千五百五十八人ヲ加フレハ十萬八千九百二十二トナル今之レヲ現住人口男ト比較スルニ男平均百ニ付陸軍々人ハ一〇.四八%海軍々人ハ〇.一一%國民兵ハ二六.一九%ニシテ更ニ種類別ニ依リ累年比較ヲ舉クレハ次表ノ如シ

陸 軍 兵

年 次	現 役	豫備役	後備役	補充兵	合 計	指 數	現住人口男 百ニ付兵員
明治三十六年	2,050	2,913	1,414	4,836	11,213	100	4.00
全 三十七年	2,895	2,748	1,977	6,744	14,364	128	5.23
全 三十八年	2,744	2,654	2,216	9,019	16,633	148	6.00
全 三十九年	2,546	2,859	2,781	10,434	18,620	166	6.64
全 四十年	2,644	3,108	3,084	11,714	20,550	183	7.77
全 四十一年	2,922	3,504	3,317	13,789	23,532	210	8.22
全 四十二年	3,455	3,761	3,658	15,843	26,717	238	9.17
全 四十三年	2,518	4,351	4,131	17,103	28,106	250	9.56
全 四十四年	3,597	4,789	4,349	18,253	30,988	277	10.48
大 正 元 年	3,535	4,635	4,691	18,167	31,028	277	10.48

海 軍 兵

年 次	現 役	豫備役	後備役	合 計	指 數	現住人口男 百ニ付兵員
明 治 三 十 六 年	122	2	—	124	100	0.04
全 三 十 七 年	160	2	—	162	131	0.06
全 三 十 八 年	197	5	—	202	164	0.07
全 三 十 九 年	228	5	2	235	190	0.08

海 軍 兵 (續)

年 次	現 役	豫備役	後備役	合 計	指 數	現住人口男 百=付兵員
明 治 四 十 年	237	9	3	249	202	0.09
全 四 十 一 年	238	27	5	270	219	0.09
全 四 十 二 年	252	29	6	287	232	0.10
全 四 十 三 年	244	43	9	296	240	0.10
全 四 十 四 年	254	48	8	310	251	0.10
大 正 元 年	257	72	7	336	272	0.11

國 民 兵

年 次	第 一 國 民 兵	第 二 國 民 兵	合 計	指 數	現住人口男 百=付兵員
明 治 三 十 六 年	1,300	87,926	89,226	100	31.87
全 三 十 七 年	513	84,916	85,429	96	31.13
全 三 十 八 年	623	80,360	80,983	91	29.20
全 三 十 九 年	632	82,544	83,176	93	26.11
全 四 十 年	668	81,293	81,961	92	29.03
全 四 十 一 年	679	82,354	83,033	93	29.01
全 四 十 二 年	723	78,024	78,747	88	27.03
全 四 十 三 年	854	77,479	78,333	88	26.63
全 四 十 四 年	1,178	76,320	77,498	87	26.20
大 正 元 年	1,705	75,853	77,558	87	26.19

以上各表中 大正元年ニ限リ陸軍兵及海軍兵ハ全七月一日現在、國民兵ハ全十一月三十日現在ナルモ其他ハ凡テ毎年十二月三十一日現在ナリ

徴 兵 本年ノ壯丁總員ハ五千五百二十七人ニシテ體格検査ノ結果甲種ニ屬スルモノ千五百九十五人、乙種ニ屬スルモノ二千四百七十五人、丙種ニ屬スルモノ千百九十人、丁種ニ屬スルモノ二百六十一人、戊種ニ屬スルモノ六人ナリトス而シテ其ノ内徴集セラレタルモノハ現役千三百四十三人、補充兵役千八百九十八人、計三千二百四十一人ニシテ壯丁總員ニ對スル五割八分六厘ナリトス今累年比較ヲ掲クレハ次ノ如シ

壯 丁 徴 集 人 員 比 較

年 次	徴 集 人 員		徴 集 セ ラ レ サ ル 人 員	
	總 數	指 數	總 數	指 數
明 治 三 十 六 年	2,429	100	2,574	100
全 三 十 七 年	3,267	135	2,132	83

壯 丁 徵 集 人 員 比 較 (續)

年 次	徵 集 人 員		徵 集 セ ラ レ サ ル 人 員	
	總 數	指 數	總 數	指 數
明 治 三 十 八 年	3,807	157	1,320	51
全 三 十 九 年	2,305	95	2,561	100
全 四 十 年	2,799	115	2,285	89
全 四 十 一 年	3,434	141	2,762	108
全 四 十 二 年	3,471	143	2,593	101
全 四 十 三 年	3,002	124	2,225	87
全 四 十 四 年	2,892	119	1,934	75
大 正 元 年	3,241	134	2,588	101

第 五 社 寺

本縣ニ於ケル神社ハ官幣社十一縣社六郷社三十七村社千七十八無格社四百八十七計千六百十九社ニシテ寺院ハ真宗六百二十五真言宗三百七十淨土宗三百五十融通念佛宗二百二曹洞宗七十六其ノ他五百五十七計千八百十ナリ之レヲ前年ニ比スルニ神社ニ於テ十六ヲ減シ寺院ニ於テ一ヲ増加セリ今之レカ累年比較ヲナスニ寺院ノ數ハ毎年別ニ差異ナキモ神社數ハ概次減少ノ趨勢ヲ呈セリ是レ近來敬神思想ヲ養フカ爲メ其ノ由緒又ハ維持ノ不完全ナルモノハ廢合ノ方針ヲ執リ之レヲ實行シタルニ由ル其ノ比較表左ノ如シ

神 社 及 寺 院 數 累 年 比 較

年 次	神 社			寺 院		
	總 數	一市町村ニ付神社數	一神社ニ付戸數	總 數	一市町村ニ付寺院數	一寺院ニ付戸數
大 正 元 年	1,619	10.51	60.45	1,810	11.75	54.07
明 治 四 十 四 年	1,635	10.69	58.46	1,809	11.82	52.84
全 四 十 三 年	1,679	10.91	56.03	1,809	11.82	52.84
全 四 十 二 年	1,743	11.39	53.55	1,809	11.82	51.61
全 四 十 一 年	1,801	11.83	51.29	1,809	11.82	51.32
全 四 十 年	1,841	12.03	50.53	1,810	11.83	51.39
全 三 十 九 年	1,897	12.40	49.13	1,781	11.64	52.33
全 三 十 八 年	1,913	12.50	48.13	1,781	11.64	51.70
全 三 十 七 年	1,913	12.50	48.49	1,781	11.64	52.08
全 三 十 六 年	1,912	11.94	49.97	1,781	11.06	52.57

又社寺ノ建造物及ヒ寶物ニシテ古社寺保存法ニ依リ特別保護建造物及國寶ニ指定セラレタルモノ他府縣ニ比シ比較的多數ヲ占メ殊ニ當代美術ノ

代表的作物モ亦尠ナカラス何レモ年々國費ノ補助ヲ受ケ修理セラレツ、アリ

第六 慈惠及褒賞

慈惠救濟資金 本縣ニ於ケル慈惠救濟資金ハ大正元年度ニ於テハ拾萬四千七百七拾參圓ニシテ之レニ對スル歲入ハ壹萬四千貳百七拾四圓歲出ハ壹萬參千貳百參拾壹圓ナリトス而シテ之レカ經費ハ主トシテ部落改善費代用感化院費及育兒院費補助ニ充當セルモノナリ

慈善的團體 ハ總數四ニシテ内代用感化事業ニ屬スルモノ一育兒事業ヲ目的トスルモノ二養老兼育兒事業ヲ目的トスルモノ一ナリ何レモ當事者ノ熱心ニ依リ經營ノ歩ヲ進メツ、アルモ未ダ其ノ成績トシテ特記スヘキモノナシ

日本赤十字社及愛國婦人會 ノ事業ハ本縣ニ於テハ各支部ニ依リテ經營セラル即チ日本赤十字社奈良支部并ニ愛國婦人會奈良支部ハ共ニ奈良市登大路町ニアリテ縣下十郡一市ヲ管轄ス大正元年末ニ於ケル赤十字社員總數一萬八千六百八十七人ニシテ前年ニ比シ四千三百二十人ヲ増加シ又愛國婦人會員ハ六千二百四十一人ニシテ前年ニ比シ千十三人前々年ニ比シ二千九百三十九人ヲ増加セリ是レ主トシテ各總會ヲ開クニ際シ社旨ノ普及ニ努メシ結果ニ外ナラス

褒賞人員 本年ニ於ケル褒賞人員ハ總數千百三十六人ニシテ内木杯ヲ賜ヒシモノ五百十四人金圓ヲ賜ヒシモノ六人褒狀及褒詞ヲ賜ヒシモノ六百十六人ナリトス今之レヲ種類別ニスレハ德行ノモノ七人金穀財産等ヲ寄附セシモノ千百二十九人ニシテ前年ニ比スレハ六百二十二人ヲ減シ五年前(明治四十年)ニ比スレハ百五十五人ヲ増加セリ

第七 警察

警察官署 本縣ノ警察官署ハ警察部ヲ除ク外警察署十一警察分署九巡查派出所十九巡查駐在所百八十五ナリトス大正元年末ニ於ケル職員ノ數ハ警務長警視技師各一人警部二十四人警部補十人技手十一人巡查三百九十四人其他二十八人計四百七十八人ニシテ巡查一人ニ對スル戶數二百七十八人口千四百四十五ノ割合ナリ

檢舉犯罪事件 ハ前年ニ比シ一般ニ増加セリ即チ自首ノ數ニ於テノミ八ノ

減少ヲ見タルモ其他前年ノ現行犯四千八百三十八ニ對シ本年五千三百四準現行犯前年百四十五ニ對シ本年百五十七非現行犯前年三千一ニ對シ本年三千二百九十三ニ上リ其ノ犯罪件數モ亦檢舉數ニ伴ヒ成績良好ナルカ如ク要スルニ犯罪數ノ増加セルハ不逞ノ徒ノ増加スルニ至リシモノ一原因ナルヘシト雖モ警備機關ノ漸次周到ナルト同時ニ犯罪ヲ容易ニ認知スルニ至リシ等ノタメナルヘシ

消 防 組 ハ前年末六十四ナリシカ本年ハ七十ニ増加セリ之レヲ五年前(明治四十年)ニ比スレハ三十九十年前(明治三十六年)ニ比スレハ四十六ヲ増加セルノ狀況ナリ是レ火災警防上必要ノ事ナルヲ以テ常ニ勸誘獎勵ヲ怠ラサル所ニシテ尙ホ組織ノ完全ナラサルモノニ對シテモ土地ノ發展ニ伴ヒ漸ク以テ内容ノ改善設備ノ完成ヲ圖ル見込ナリ

第 八 裁 判 及 登 記

民事訴訟件數 大正元年ニ於ケル民事第一審訴訟件數ハ總數二千二百七十六ニシテ内判決ニヨルモノ四百四十三取下其他ノモノ千四百七十二未決ノモノ三百七十一ナリトス今結果事件千九百五ニ對スル種類別ヲ舉クレハ雜事千三十七金錢七百四十三人事五十四建物二十一物品十九米穀十七土地七証券七ニシテ既往數年間ノ事實ニ對照スルニ毎年其ノ數ヲ増加シツ、アルノ狀況ナリ

刑法犯及特別法犯 本年ニ於ケル刑法犯被告件數六百六十八人員千二百十八ニシテ賭博ニ關スル犯罪最モ多ク即チ總數ニ對スル六割一分七厘ニシテ之レニ次クモノハ竊盜及強盜罪(同上一割四分六厘)及詐僞及恐喝罪(同上八分七厘)ノ二種ナリトス又特別法犯ハ總數四百十四件人員五百十七ナリトス

不動産登記 本年中奈良地方裁判所管内ニ於ケル不動産登記件數ハ總數五萬三千二百八十九箇數十九萬三千九百七十八登録稅貳拾萬八千五百八拾四圓ニシテ五年前(明治四十年)ニ比スレハ件數ニ於テ六千八百七十三箇數ニ於テ六千七百二十五登録稅ニ於テ九萬八千八百七拾壹圓ヲ増加シ又十年前(明治三十六年)ニ比スレハ箇數ニ於テ一萬七千七百七十五ヲ減セルモ件數ニ於テ三千四十三登録稅ニテ拾貳萬四千貳百拾六圓ヲ増加セリ今累

年比較ヲ舉クレハ次ノ如シ

不動産登記件數及登録稅比較

年	次	件 數	箇 數	登 録 稅	指 數
明 治	三 十 六 年	50,246	211,753	84,368 ^円	100
全	三 十 七 年	34,638	240,607	107,725	130
全	三 十 八 年	51,482	234,305	114,778	138
全	三 十 九 年	48,060	185,793	99,573	120
全	四 十 年	46,416	187,253	109,713	132
全	四 十 一 年	42,566	164,761	108,283	130
全	四 十 二 年	47,481	180,142	128,092	154
全	四 十 三 年	48,892	181,977	148,272	179
全	四 十 四 年	51,066	194,300	180,852	218
大	正 元 年	53,289	193,978	208,584	251

第 九 衛 生

醫療機關 トシテハ醫師三百五十二齒科醫十三計三百六十五人ニシテ現
住人口千六百十五人ニ對シ醫師一人ノ割合ナリ又産婆ハ四百二十人鍼灸
術者二百六十四人藥劑師十四人等ナリトス産婆一人ニ對スル生産數五十
二人三分二厘死産數四人六分ノ割合ニシテ之レヲ郡市ニ比較スレハ醫師
ノ數人口ニ比シ割合ニ多キハ奈良市ニシテ最モ少キハ磯城郡ナリトス又
産婆ノ數生産數ニ比シ最多ナルハ生駒郡ニシテ最少ナルハ吉野郡ナリト
ス

各種傳染病 本年ノ各種傳染病ハ之レヲ前年ニ比スレハ甚シク減少シ前年
又ハ前々年發生シタル虎列刺及痘瘡ノ如キハ全然發生ヲ見ス赤痢ノ如キ
ハ前年ハ百七十一人ヲ計上シタルモ本年ハ僅ニ二十八人ニ過キス是レ當
局者カ種痘ノ普及ヲ期スルト共ニ病原ノ撲滅ト清潔法其ノ他豫防法ノ實
施ニ努メタル結果ニ基因スルハ勿論ナリト雖モ亦以テ公衆衛生ニ對スル
縣民ノ思想カ漸次向上シツ、アルヲ證スルニ足ルヘシ

病死者ノ數 本年中本縣管内ニ於ケル病死者ノ總數ハ一萬一千四百四十三
人ニシテ人口千人ニ付十九人四分一厘ノ割合ナリトス之レヲ病類別ニ區
別スルトキハ最多ナルハ消化器病ノ三千二十四人ニシテ之レニ次クモノ
ハ呼吸器病ノ二千百九十六人(内肺病七百二人)發育及營養的病ノ千八百八

十八人、神經系及五官病ノ千七百五十九人、千人以下ニ在リテハ血行器病ノ八百三十九人、泌尿及生殖器病ノ五百三十一人、外襲性變死ノ三百三十八人、皮膚及筋病ノ二百五十五人、傳染性病ノ二百五十三人、骨及關節病ノ百六十五人、原因不詳ノ百五十九人ニシテ最少ナルハ中毒症ノ四十四人ナリトス今現住人口千ニ對スル死亡者並ニ死亡者百人ニ對スル病類別比例ヲ比較對照スレハ次ノ如シ

現住人口千人中死亡人員

病 類	明治三十年	全三十年	全三十七年	全三十八年	全三十九年	全四十年	全四十一年	全四十二年	全四十三年	全四十四年	大正元年
傳染性病	0.67	0.55	0.77	0.64	0.63	0.87	0.54	0.61	0.66	0.43	
發育及營養的病	3.43	3.09	2.68	3.30	3.31	3.23	3.37	3.40	3.26	3.20	
皮膚及筋病	0.57	0.39	0.45	0.64	0.51	0.48	0.41	0.50	0.52	0.43	
骨及關節病	0.30	0.32	0.38	0.44	0.32	0.40	0.40	0.31	0.29	0.28	
血行器病	1.30	1.35	1.59	1.36	1.48	1.44	1.54	1.41	1.41	1.42	
神經系及五官病	4.02	3.76	3.96	3.56	3.42	3.39	3.20	2.95	2.88	2.98	
呼吸器病	3.86	3.55	4.63	3.50	4.11	4.19	3.68	3.75	3.94	3.72	
消化器病	5.08	5.60	5.47	5.68	5.46	5.90	5.90	5.54	5.41	5.13	
泌尿及生殖器病	0.97	0.89	0.89	0.87	0.98	1.04	0.96	0.80	0.92	0.90	
外襲性變死	0.56	0.73	0.60	0.40	0.49	0.45	0.51	0.69	0.50	0.56	
中毒症	—	0.01	0.03	0.03	0.05	0.05	0.06	0.09	0.08	0.07	
原因不詳	0.24	0.32	0.39	0.26	0.24	0.31	0.31	0.34	0.35	0.27	
總 計	21.00	20.56	21.84	20.68	21.00	21.75	20.88	20.39	20.22	19.39	
指 數	100	98	104	98	100	104	99	97	96	92	
呼吸病ノ内肺病	1.69	1.73	1.98	1.51	1.57	1.58	1.44	1.47	1.38	1.19	

死亡者百人中病類別比例

病 類	明治三十年	全三十年	全三十七年	全三十八年	全三十九年	全四十年	全四十一年	全四十二年	全四十三年	全四十四年	大正元年
傳染性病	3.18	2.68	3.55	3.08	2.99	4.01	2.96	2.99	3.20	2.21	
發育及營養的病	16.32	15.04	12.29	15.99	15.76	14.83	16.08	16.82	16.13	16.50	
皮膚及筋病	2.72	1.89	2.05	3.10	2.43	2.19	1.94	2.50	2.59	2.23	
骨及關節病	1.45	1.63	1.76	2.14	1.54	1.83	1.89	1.49	1.44	1.44	
血行器病	6.20	6.55	7.29	6.59	7.03	6.63	7.36	7.00	6.97	7.33	
神經系及五官病	19.15	18.05	18.12	17.00	16.28	15.58	15.26	14.56	14.69	15.37	
呼吸器病	18.39	17.39	21.19	16.98	19.58	19.27	17.58	18.48	19.47	19.19	
消化器病	24.21	27.30	25.08	27.55	26.00	27.12	28.14	27.28	26.74	26.44	

死亡者百人中病類別比例 (續)

病 類	明治三十六年	明治三十七年	明治三十八年	明治三十九年	明治四十年	明治四十一年	明治四十二年	明治四十三年	明治四十四年	大正元年
泌尿及生殖器病	4.64	4.35	4.07	4.22	4.65	4.79	4.58	4.12	4.57	4.64
外 襲 性 變 死	2.66	3.54	2.76	1.95	2.35	2.07	2.44	2.59	2.47	2.88
中 毒 症	—	0.04	0.12	0.12	0.25	0.25	0.29	0.47	0.39	0.38
原 因 不 詳	1.08	1.54	1.72	1.28	1.14	1.43	1.48	1.70	1.34	1.39
總 計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
呼吸器病ノ内肺病	8.03	8.44	9.07	7.32	7.47	7.28	6.89	7.23	6.85	6.13

第一〇 財 政

經 費 大正元年度ニ屬スル國庫支出ノ縣經費總額ハ拾九萬八百六拾六圓ニシテ内經常部拾八萬四千七百四拾九圓臨時部六千百拾七圓ナリトス之レヲ前年度ニ對照スルニ經常部ニ於テ貳萬參千九百九拾七圓臨時部ニ於テ四千七百九拾參圓合計貳萬八千七百九拾圓ヲ減少セリ

大正元年度所屬本縣費歳入總計決算額ハ百貳拾五萬貳千六百七拾八圓歳出ハ百四萬九千八百四拾五圓ニシテ之レヲ前年度ト對比スルニ歳入ニ於テハ參千四百九拾九圓ヲ減シ歳出ニ於テハ參萬千九百七拾九圓ヲ増加セリ今之レヲ經常臨時ノ各部ニ分チ既往十ヶ年間ヲ比較對照スレハ次ノ如シ

縣 歳 入 出 累 年 比 較

年 次	歳 入				歳 出			
	經 常	臨 時	計	指數	經 常	臨 時	計	指數
明治三十六年度	774,582	204,379	978,961	100	495,968	433,325	929,293	100
全 三十七年度	615,409	62,072	677,481	69	393,506	225,423	618,929	67
全 三十八年度	620,807	65,426	686,233	70	402,201	218,985	621,186	67
全 三十九年度	592,167	78,224	670,391	69	411,460	189,181	600,641	65
全 四十年 度	677,690	94,991	772,681	79	423,124	183,991	607,115	65
全 四十一年 度	787,990	374,193	862,183	88	685,597	288,546	974,143	105
全 四十二年 度	766,663	208,929	975,592	99	453,141	292,144	745,285	80
全 四十三年 度	796,088	256,502	1,052,590	108	514,082	322,850	836,932	90
全 四十四年 度	1,021,005	235,172	1,256,177	128	678,035	339,831	1,017,866	110
大 正 元 年 度	992,460	260,218	1,252,678	128	682,457	367,338	1,049,845	113

本表中ニハ特別經濟ニ屬スルモノハ包含セス

大正元年度ニ屬スル郡市町村經費決算額ヲ比較スルニ

郡 { 歳入拾壹萬七千九百六圓
 歳出拾萬貳千百拾貳圓 } 市町村 { 歳入貳百拾參萬貳千參百六拾七圓
 歳出百九拾貳萬貳千六百參拾參圓 }

ニシテ之レヲ前年度ニ對比スルトキハ郡ノ歳入ニ於テ五千九百參拾九圓
 同歳出ニ於テ壹萬貳拾四圓、市町村ノ歳入ニ於テ八萬七千九百八拾六圓、同
 歳出ニ於テ拾萬參拾四圓ノ減少ヲ來セリ是レ主トシテ地方費緊縮ノ結果
 ニシテ今之レヲ既往十ヶ年間ニ對照スレハ次ノ如シ

郡市町村歳入出累年比較

年 次	歳 入				歳 出			
	郡	指數	市町村	指數	郡	指數	市町村	指數
明治三十六年度	?	?	1,591,397	100	?	?	1,417,592	100
全 三十七年度	47,320	100	1,074,800	68	41,535	100	984,902	69
全 三十八年度	54,017	114	1,049,033	66	48,002	116	957,114	67
全 三十九年度	82,943	175	1,239,775	78	77,992	188	1,107,886	78
全 四十年 度	91,975	194	1,548,220	97	86,037	207	1,342,641	95
全 四十一年 度	100,776	213	1,989,386	125	93,361	225	1,773,160	125
全 四十二年 度	109,732	232	2,070,539	130	92,967	224	1,785,679	126
全 四十三年 度	119,433	253	2,117,453	133	106,803	258	1,840,696	130
全 四十四年 度	123,845	262	2,220,353	140	112,136	270	2,022,667	143
大 正 元 年 度	117,906	249	2,132,367	134	102,112	246	1,922,633	136

諸 稅 負 擔 大正元年度國稅總額ハ貳百六拾九萬參千百六拾四圓ニシテ内
 直接國稅ニ屬スルモノ百四拾四萬千六百八拾六圓トス之レヲ前年度ニ比
 較スレハ總額ニ於テ拾貳萬參千五百拾貳圓、直接國稅ニ於テ四萬六千八百
 貳拾圓ヲ增加セリ

大正元年度縣稅總額ハ九拾壹萬千參拾貳圓ニシテ之レヲ前年度ニ比較ス
 レハ貳萬貳千八百參拾八圓ヲ減シ又同上市町村稅額ハ百參拾五萬五千百
 四拾壹圓ニシテ五萬參千百四拾圓ヲ增加セリ今既往十ヶ年間ノ稅額ヲ比
 較スレハ次表ノ如シ

諸 稅 負 擔 累 年 比 較

年 次	總 額				現住一戶當負擔額			
	直接國稅	縣 稅	市町村稅	計	直接國稅	縣稅	市町村稅	計
明治三十六年度	784,217	507,846	749,843	2,041,906	8.39	5.43	8.02	21.84

諸 稅 負 擔 累 年 比 較 (續)

年 次	總 額				現住一戶當負擔額			
	直接國稅	縣 稅	市町村稅	計	直接國稅	縣 稅	市町村稅	計
明治三十七年度	1,066,089	558,131	625,795	2,250,015	11.49	6.02	6.75	24.26
全 三十八年度	1,417,264	580,636	694,790	2,692,690	15.39	6.31	7.55	29.25
全 三十九年度	1,423,721	547,213	815,153	2,786,087	15.28	5.85	8.75	29.88
全 四十年 度	1,491,984	631,592	906,764	3,030,340	16.04	6.79	9.75	32.58
全 四十一年 度	1,558,587	717,761	1,141,457	3,417,805	16.79	7.73	12.29	36.81
全 四十二年 度	1,574,021	691,489	1,170,888	3,436,398	16.86	7.41	12.54	36.81
全 四十三年 度	1,502,360	716,456	1,216,665	3,435,481	15.97	7.62	12.93	36.52
全 四十四年 度	1,394,866	933,870	1,302,001	3,630,737	14.59	9.76	13.62	37.97
大 正 元 年 度	1,441,686	889,297	1,355,141	3,686,124	14.73	9.09	13.85	37.67

年 次	現 住 一 人 當 負 擔 額				指 數				
	直 接 國 稅	縣 稅	市 町 村 稅	計	直 接 國 稅	縣 稅	市 町 村 稅	計	
明治三十六年度	1.50	1.28	1.52	4.30	100	100	100	100	
全 三十七年度	1.93	1.01	1.13	4.07	136	110	83	111	
全 三十八年度	2.55	1.04	1.25	4.84	181	114	93	133	
全 三十九年度	2.54	0.98	1.45	4.97	182	108	109	138	
全 四十年 度	2.65	1.12	1.61	5.38	190	124	121	150	
全 四十一年 度	2.62	1.26	2.01	5.89	199	141	152	169	
全 四十二年 度	2.72	1.19	2.02	5.93	201	136	156	170	
全 四十三年 度	2.56	1.23	2.08	5.87	192	141	162	170	
全 四十四年 度	2.37	1.58	2.21	6.16	178	184	174	180	
大 正 元 年 度	2.44	1.51	2.30	6.25	184	175	181	182	